

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	調査・診断小委員会		主査名：野口貴文 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (改修工事運営委員会)		委員長名：本橋健司 主査名：本橋健司
設置期間	2011 年 4 月 ~ 2015 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「改修工事標準仕様書（鉄筋コンクリート造建築物編）」の調査・診断について検討し、仕様書としてまとめ出版することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初年度：技術の現状に関する情報収集 ・2 年度：技術の現状の取り纏めおよび本文・解説の執筆方針の検討 ・3 年度：本文・解説の執筆および本文の確定 ・4 年度：解説の完成、出版および講習会の開催 		
委員構成 (委員名（所属）)	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査：野口貴文（東京大学） 幹事：兼松 学（東京理科大学）、濱崎 仁（建築研究所） 委員：今本啓一（東京理科大学）、太田達見（清水建設）、古賀一八（東京理科大学）、輿石直幸（早稲田大学）、小山明男（明治大学）、近藤照夫（ものづくり大学）、下澤和幸（日本建築総合試験所）、田中 斎（日東コンクリート技術事務所）、都築正則（大林組）、西脇智哉（東北大大学）、山本佳城（大成建設）湯浅 昇（日本大学）</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	調査・診断 WG：小委員会の活動をサポートする。		
2014 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項目	自己評価
委員会開催数	6 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	本文・解説の執筆には着手できたが、昨年度までの進捗が予定通りではなく、本文・解説の執筆を終え、出版・講習会を開催することはできなかった。
委員会活動の問題点 ・課題	同じ材料施工委員会内ではあるものの、分野・細目を超えての出版物作成作業においては、用語および規準・指針類に対する考え方の違いが大きく、その調整に時間を要することを認識して、活動スケジュールの立案が必要である。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通

項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。